



Photo by Shinsuke Ida

企画展

東大阪の魅力
発見・発信

全国高校ラグビー大会写真展

2022年12月23日(金)～2023年1月8日(日)

東大阪市民美術センター 第1・2・3 展示室、1階常設スペース

観覧料：無料

開館時間：10:00～17:00 (最終入場は閉館時間の30分前まで)

休館日：12月26日(月)、29日(木)～1月3日(火)

主催：東大阪市民美術センター(指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社)

協力：株式会社ジェイスポーツ、全国高校ラグビーフットボール大会実行委員会、関西ラグビーフットボール協会、週刊ひがしおおさか、大阪樟蔭女子大学、酒野晶子(元天理大学非常勤講師)

東大阪市民美術センター

来館の際は、マスクの持参・着用をお願い致します。
なお、入場制限を行う場合があります。
感染予防対策については、ホームページをご覧ください。

HPIはこちらより▼





みなぎる躍動感、よみがえる感動!

東大阪の魅力は、なんといっても花園ラグビー場を擁し、全国高校ラグビー大会が半世紀以上にわたり開催されていること。本展では、近年の全国高校ラグビー大会の躍動感みなぎるプレイをとらえたスポーツカメラマンによる写真約100点を展覧することにより、当時の興奮と感動をよみがえらせます。併せて、花園近鉄ライナーズの現役選手の全国高校ラグビー大会出場時の様子を特集展示として紹介します。



【関連イベント】

トークイベント



「タウファ統悦が語る 高校ラグビーの魅力」

花園近鉄ライナーズ現役選手の高校大会出場時を振り返りながら、高校ラグビー大会の魅力をお話いただけます。

日時：2022年12月25日(日) 14:00～15:30
講師：タウファ統悦(花園近鉄ライナーズ)
会場：東大阪市民美術センター 特別室
定員：50人
参加費：無料

応募方法：専用フォームと往復はがき(イベント名、参加日時、参加者全員の氏名・年齢、住所、電話番号記載)による事前申込制。締切は12月10日(土) 必着。応募多数の場合は抽選。



さまざまな視点から東大阪の魅力を探る、2つの並行企画を同時開催します。

東大阪の魅力
発見・発信

光の演出と東大阪の魅力発信を 目的とした活動紹介



「東大阪のデザイン」の視点から、大阪樟蔭女子大学の課外活動「キャンドルナイトプロジェクト」の学生による光のオブジェによる空間演出と、市内の問題解決やSDGsの理念に基づいた学生主体の活動を紹介します。

型紙による河内木綿のデザイン



「東大阪の江戸時代からのものづくり」の視点から、市内の元柑屋に残る河内木綿の型紙を元天理大学非常勤講師、酒野晶子の監修により展示し、河内木綿の豊かなデザインをご覧ください。

東大阪市民美術センター

指定管理者：東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社
〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22 TEL: 072-964-1313

HP: <https://higashiosaka-art.org> Facebook: <https://www.facebook.com/ham1313art/>
近鉄奈良線「東花園」駅より北へ徒歩約10分 東大阪市花園ラグビー場南側

この事業は、「東大阪市第3次文化政策ビジョン：②文化施設の公共的役割の徹底(東大阪市文化振興条例第8条)」に基づき実施しています。

